

ステップアップ 畜産！



西部農業事務所 家畜保健衛生課（西部家畜保健衛生所）

～記事～

- ★バロア症（ミツバチヘギイタダニ）の対策について
- ★蜜蜂飼育届・飼育変更届の電子申請にご協力ください
- ★メールアドレスの提供について
- ★飼育箱の設置場所に配慮願います

★バロア症（ミツバチヘギイタダニ）の対策について

西洋蜜蜂において、多くの被害が発生しているバロア症（ミツバチヘギイタダニ）の対策について、本年3月10日に行われた群馬県養蜂協会記念講演会の概要をお伝えします。

演題「養蜂の基礎とダニの管理」

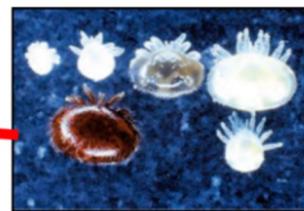
講師：元玉川大学教授、養蜂産業振興会理事 干場 英弘 氏

1 ミツバチヘギイタダニとは

働き蜂が幼虫の巣房に蓋をかけるときに巣房に入り、母ダニが病原体（チチレバネウイルス）を蛹に注入するため、翅の縮れた飛べない蜂が生まれます。

このダニは雄の蜂に優先的に寄生する特性があります。これは雄蜂の方がフェロモンが多い、雄蜂の蓋かけは雌の3倍かかるので入り込みやすい、蛹の生育期間が長い（約3日間）等の理由が上げられます。このため、雄蜂が少なくなる秋には働き蜂の巣房で大量増殖することになります。

また、日本蜜蜂は蛹の生育期間が短く、分蜂しやすいのでミツバチヘギイタダニがつきにくいという特性があります。



ミツバチヘギイタダニ

2 時差式ダニトラップによる対策

ミツバチヘギイタダニが雄蜂の幼虫に寄生しやすい特性を利用して、育児圏の巣板の上部2分の1を残して、巣礎の下を半分だけ切り取って巣箱に収めます。

しばらくすると、切り取った巣礎の空間に働き蜂がムダ巣を作ります。その時のムダ巣は雄蜂が生まれる口径の大きい巣房が出来る確立が高いため、そこにいる雄蜂の幼虫をオトリにダニ集めます。

そしてムダ巣に産み付けられた雄蜂の幼虫が羽化する前に巣房を切り取って、幼虫に取り付いたダニを一網打尽にしようとする方法です。

さらに、巣板の下半分の空間をさらに左右半分ずつに時間差で卵を産ませるようにすると、常にダニトラップが有る状態になりますから、時差式ダニトラップと言われ非常に有効な対策となります。

ダニ退治のポイントは8月で、無蜂児状態でダニ剤（アピスタンやアピパールなどの駆除剤）を使うと効果的です。可能な限りダニを少なくして越冬する蜂群の生産に入ることができれば越冬の間のダニの被害は最小限に抑えられ、来春の立ち上がりも早くなります。

※著作権の関係で詳しい図表や写真を掲載できませんので、パソコンやスマートフォンで、「蜜蜂、時差式ダニトラップ」で検索してください。養蜂場のホームページやYouTubeで手順等が公開されています。

★蜜蜂飼育届・飼育変更届の電子申請にご協力ください

本年も飼育届の提出にご協力いただき有り難うございました。群馬県では事務作業の効率化を推進する目的で各種手続きの電子申請を推進しております。

飼育届事項に変更が生じた際や翌年の飼育届の提出にあたっては電子申請を活用していただきますようお願いいたします。

◎電子申請の方法

①パソコンから

インターネットで「群馬県」「養蜂」「電子申請」で検索、該当する画面が表示されるので案内に従い入力してください。

②スマートフォンから

右記のQRコードを読み込み必要事項を入力してください。



★メールアドレスの提供について

例年、無人航空機（ドローン）による農薬の空中散布が管内各地で行われております。散布される薬剤は殺菌剤、殺虫剤、除草剤などで薬剤によっては蜂への影響が懸念される場合もあります。



こうした情報を皆様に迅速に提供するためにも、家畜保健衛生所へメールアドレスの提供をお願いいたします。

メールアドレスを教えていただける方は、下記のアドレスあてに、件名を蜜蜂飼育者（名前）として空メールを送信してください。当所で受信した場合は確認の返信を行います。

西部家畜保健衛生所代表アドレス：seibunou-kaho@pref.gunma.lg.jp

なお、本年1月の蜜蜂飼育届を電子申請によりなされた方は、当所でアドレスを確認していますので新たな届出は不要です。

★飼育箱の設置場所に配慮願います

ミツバチの飼育は周辺住民や他の飼育者とのトラブルが起こる可能性があるため注意が必要です。

①刺傷事故

周辺の人には飼育のことを伝え、理解を得てから置きましょう。



②フンの被害

ハチのフンにより、周辺住民の洗濯物や車を汚してしまうことがあります。飼育場所の周辺には十分配慮しましょう。被害状況によっては、民事のトラブルになる可能性があります。



③熊による被害

昨年5月31日に安中市で熊が住居に侵入し、住民が負傷する事件がありました。熊が集落に近づいた原因として、ミツバチの蜜を狙った可能性が指摘されています。熊の出没が危惧される地域では人家や通学路の近くには巣箱を置かないでください。



★蜜蜂の飼育を止められた方に送付された場合は、お手数ですがご連絡ください。

西部家畜保健衛生所 〒370-0074 高崎市下小鳥町233
TEL 027-362-2261 FAX 027-362-2260